

令和5年度 当初予算 主要事業説明書



阿賀野市

www.city.agano.niigata.jp

令和5年度 当初予算 主要事業説明書 目次

会計	款	項	目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	令和5年度予算額 (千円)	ページ
一般会計								
	02	総務費						
	01	総務管理費						
	01	一般管理費						
				職員研修事業	総務課	継続	4,400	1
				自治会集会施設建設補助事業	総務課	継続	10,000	1
	06	企画費						
				ふるさと納税促進対策事業	市長政策・市民協働課	継続	224,303	2
				自治会活動応援事業	市長政策・市民協働課	継続	1,000	2
				移住・定住促進事業	企画財政課	継続	3,532	3
				地域おこし協力隊推進事業	企画財政課	継続	7,425	3
				デジタル・トランスフォーメーション推進事業	企画財政課	継続	12,000	4
				AI・RPA導入事業	企画財政課	継続	2,064	4
				生活応援商品券プレゼント事業	企画財政課	新規	426,665	5
				スマートフォン普及促進事業	企画財政課	継続	1,330	5
				お試し空き家暮らし体験事業	企画財政課	新規	1,033	6
				市制20周年記念事業	企画財政課	新規	4,497	6
	07	交通政策費						
				市営バス運行事業	総務課	継続	99,390	7
				2次交通実証事業	総務課	新規	4,300	7
	09	防犯対策費						
				防犯カメラ設置・運行事業	総務課	継続	3,500	8
				防犯灯維持・整備事業	建設課	継続	42,015	8
	11	電算管理費						
				電算システム運用管理事業	企画財政課	継続	138,434	9
				施設予約システム導入事業	企画財政課	新規	25,219	9
	12	広報広聴費						
				広報紙発行事業	市長政策・市民協働課	継続	14,464	10
				ホームページ運営事業	市長政策・市民協働課	継続	2,258	10
				市政モニター活動事業	市長政策・市民協働課	継続	115	11
	03	民生費						
	01	社会福祉費						
	01	社会福祉総務費						
				熱中症対策エアコン購入費助成事業	高齢福祉課	継続	2,000	11
	02	障害者福祉費						
				軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業	社会福祉課	継続	2,550	12
				障害児通所支援事業	社会福祉課	継続	111,271	12
				精神障害者医療費等助成事業	社会福祉課	継続	8,640	13
				施設通所者(児)援護費支給事業	社会福祉課	継続	2,715	13
				知的障害児者手当支給事業	社会福祉課	継続	9,348	14
				福祉タクシー利用助成事業	社会福祉課	継続	3,780	14
				障害者向け住宅改造費助成事業	社会福祉課	継続	500	15
				人工透析通院費助成事業	社会福祉課	継続	1,440	15
				障害児・者紙おむつ等購入費助成事業	社会福祉課	継続	1,306	16

03 老人福祉費					
	高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業	高齢福祉課	継続	700	16
	重度心身障害者介護手当支給事業	高齢福祉課	継続	7,358	17
	高齢者向け住宅改造費助成事業	高齢福祉課	継続	1,225	17
	デイサービスセンター運営管理事業	高齢福祉課	継続	13,373	18

02 児童福祉費

02 児童措置費					
	保育認定利用者負担額軽減事業	社会福祉課	継続	歳入減免事業	18
03 母子父子福祉費					
	ひとり親家庭就労支援事業	社会福祉課	継続	6,689	19
	ひとり親家庭家賃助成事業	社会福祉課	継続	7,680	19
04 児童福祉施設費					
	あがの子育て支援センターにここ運営事業	社会福祉課	継続	14,735	20

04 衛生費

01 保健衛生費

01 保健衛生総務費					
	塾のコンビニ(フィットネス健康塾)事業	健康推進課	継続	568	20
	塾のコンビニ(ラジオ体操健康塾)事業	健康推進課	継続	1,336	21
	塾のコンビニ(新潟大学医学部健康講座塾)事業	健康推進課	継続	746	21
	病院事業会計繰出金	健康推進課	継続	773,975	22
02 予防費					
	予防接種事業	健康推進課	継続	106,776	22
	高齢者予防接種事業	健康推進課	継続	55,448	23
03 母子衛生費					
	妊婦・乳幼児健康診査事業	健康推進課	継続	25,500	23
	妊娠・出産包括支援事業	健康推進課	継続	10,574	24
	子ども医療費助成事業	社会福祉課	継続	119,796	24
	特定不妊・不育症治療費助成事業	健康推進課	継続	3,000	25
	出産育児助成事業	健康推進課	継続	20,000	25
	妊産婦医療費助成事業	健康推進課	継続	11,803	26
04 健康増進対策費					
	健康増進対策事業	健康推進課	継続	65,333	26
	新潟大学寄附講座設置事業(生活習慣病)	健康推進課	継続	20,000	27
	新潟大学寄附講座設置事業(消化器疾患)	健康推進課	継続	40,000	27
	新潟大学寄附講座設置事業(運動器疾患)	高齢福祉課	継続	40,000	28

06 農林水産業費

01 農業費

03 農業振興費					
	がんばる農家応援(新規就農者等確保)事業	農林課	継続	10,500	28
	えんだま産地化推進事業	農林課	継続	1,531	29
	環境保全型農業直接支援事業	農林課	継続	14,274	29
	安全安心農産物生産推進事業	農林課	継続	2,365	30
	ゆうきの里ささかみ協創モデル創出事業	農林課	新規	15,674	30
	肥料高騰対策堆肥活用耕畜支援事業	農林課	新規	6,000	31
	地域おこし協力隊推進事業	農林課	新規	3,176	31
06 農地費					
	ほ場整備事業	農林課	継続	26,008	32

02 林業費					
01 林業振興費					
	森林環境資源保全活用推進事業	農林課	新規	9,947	32
03 畜産業費					
01 畜産業費					
	がんばる畜産農家応援事業	農林課	継続	2,500	33
07 商工費					
01 商工費					
02 商工振興費					
	安田瓦普及支援事業	商工観光課	継続	4,000	33
	創業・事業展開支援事業	商工観光課	継続	2,300	34
	地場産業が息づく活力と賑わいのまちづくり事業(やすだ瓦ロード整備)	商工観光課	継続	18,970	34
	人への投資支援事業	商工観光課	新規	1,200	35
04 観光施設費					
	水原代官所維持管理事業	商工観光課	継続	3,556	35
	キャンプ場維持管理事業	商工観光課	継続	3,310	36
07 企業誘致等対策費					
	企業誘致推進事業	商工観光課	継続	17,460	36
08 土木費					
02 道路橋りょう費					
02 道路維持費					
	道路維持補修事業(長寿命化)	建設課	継続	109,500	37
04 交通安全施設整備費					
	交通安全対策(通学路対策)事業(国庫補助)	建設課	新規	19,600	37
05 道路除雪費					
	道路除雪施設修繕事業(国庫補助)	建設課	継続	355,000	38
04 都市計画費					
01 都市計画総務費					
	住宅リフォーム補助事業	建設課	継続	30,000	38
	虹の架け橋住宅取得支援事業	建設課	継続	28,000	39
	空き家対策事業	建設課	継続	7,153	39
03 公園費					
	瓢湖水きん公園維持管理事業	公園管理事務所	継続	38,881	40
09 消防費					
01 消防費					
02 非常備消防費					
	消防団員活動費	消防本部	継続	37,684	40
04 救急業務費					
	高規格救急車整備事業	消防本部	新規	42,059	41
10 教育費					
01 教育総務費					
02 事務局費					
	通学バス運行事業	学校教育課	継続	162,770	41
	非核平和事業	学校教育課	継続	1,478	42
02 小学校費					
01 学校管理費					
	小学校維持管理事業	学校教育課	継続	159,783	42
	小学校介助員配置事業	学校教育課	継続	66,296	43

	02	教育振興費						
		学習支援教員配置事業(小学校)	学校教育課	継続	9,413	43		
	03	中学校費						
		01 学校管理費						
		中学校維持管理事業	学校教育課	継続	98,427	44		
		中学校介助員配置事業	学校教育課	継続	19,210	44		
		02 教育振興費						
		学習支援教員配置事業(中学校)	学校教育課	継続	12,634	45		
	06	社会教育費						
		02 生涯学習推進費						
		学習支援事業	生涯学習課	継続	6,669	45		
		05 図書館費						
		市立図書館運営管理事業	生涯学習課	継続	57,653	46		
	07	保健体育費						
		07 保健体育総務費						
		体育施設利用促進事業	生涯学習課	継続	歳入減免事業	46		

介護保険特別会計

	01	総務費						
		04 計画策定委員会費						
		01 計画策定委員会費						
		高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定管理事業	高齢福祉課	継続	2,756	47		
	03	地域支援事業費						
		03 包括的支援事業・任意事業費						
		03 任意事業費						
		家族介護継続支援事業	高齢福祉課	継続	17,335	47		
		05 生活支援体制整備事業費						
		生活支援体制整備事業	高齢福祉課	継続	474	48		

※次ページ以降の各事業シート中の「前年度予算額(うち一般財源)」欄は、令和4年度の当初予算額となっています。
このため、令和3年度からの繰越額及び令和4年度中の補正予算に基づく増減額は含まれていません。

※「活動・成果状況」欄における「04年度当初」の指標値は、令和4年度当初予算に対しての数値(目標値)となっています。

職員研修事業

11
総務部 総務課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	4,400千円 (4,400)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	60	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,258千円 (3,258)千円
基本事業	03 組織・人事マネジメントの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市職員		新潟県市町村総合事務組合が実施する市町村職員研修を活用して、職員研修を行います。 (主な研修内容) ・主任、係長など階層別研修 ・企画力向上や法制執務などの専門研修 ・市町村職員中央研修所(アカデミー)研修 ・庁内研修(資質向上研修、コンプライアンス研修) ・RPA、eラーニング研修			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
・各階層で必要とされる業務遂行上の知識・技術を習得しています。 ・行政実務に即した知識・技術を習得しているとともに、専門能力が養成されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	研修職員数(人)	130	120	140
	活動				
	成果	受講した研修の満足度(%)	98.4	99	99
	成果				

自治会集会施設建設補助事業

15
総務部 総務課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	10,000千円 (10,000)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	62	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,000千円 (10,000)千円
基本事業	01 自治会活動の活性化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)																								
自治会 自治会集会施設		自治会集会施設の建設等に対し、補助金を交付します。																								
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		<table border="0"> <tr> <td></td> <td>補助率</td> <td>限度額</td> </tr> <tr> <td>・新築</td> <td>80%</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>・全面改築</td> <td>80%</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>・修繕</td> <td>50%</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(事業対象額20万円以上)</td> </tr> <tr> <td>・下水道接続</td> <td>50%</td> <td>30万円</td> </tr> <tr> <td>・合併浄化槽接続</td> <td>50%</td> <td>60万円</td> </tr> </table>					補助率	限度額	・新築	80%	200万円	・全面改築	80%	200万円	・修繕	50%	100万円	(事業対象額20万円以上)			・下水道接続	50%	30万円	・合併浄化槽接続	50%	60万円
	補助率	限度額																								
・新築	80%	200万円																								
・全面改築	80%	200万円																								
・修繕	50%	100万円																								
(事業対象額20万円以上)																										
・下水道接続	50%	30万円																								
・合併浄化槽接続	50%	60万円																								
新築や改築等により自治会集会施設の利便性が向上しています。																										
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初																					
	活動	補助金交付申請件数(件)	15	16	16																					
	活動																									
	成果	新築、全面改築又は修繕した自治会集会施設数(件)	12	12	12																					
	成果	下水道又は合併浄化槽への接続を行った自治会集会施設数(件)	3	4	4																					

ふるさと納税促進対策事業

33
総務部 市長政策・市民協働課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	224,303千円 (224,303)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	68	前年度 予算額 (うち一般財源)	149,636千円 (149,636)千円
基本 事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市外の人		市への寄附(ふるさと納税)を募集し、寄附者に金額に応じた返礼品(市の特産品など)を贈呈します。また、寄附は自然環境や文化、子どもを守り育てる事業等の財源として活用します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		寄附額を増やすため、次のことに取り組みます。 ・費用対効果を最大限発揮する広報を行います。 ・新規返礼品を募集するとともに、既存の返礼品と併せて掲載内容をブラッシュアップします。 ・R4年度までに増設したポータルサイト(11サイト)について、その有効性を検証し、注力するサイト、掲載終了するサイトを見極めます。			
阿賀野市へふるさと納税する人が増え、ふるさと納税額が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	新聞 雑誌等への記事掲載回数 (回)	7	7	10
	活動	返礼品数 (品)	267	300	350
	成果	ふるさと納税件数 (件)	13,456	15,000	23,000
	成果	ふるさと納税額 (千円)	293,299	350,000	497,000

自治会活動応援事業

962
総務部 市長政策・市民協働課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,000千円 (1,000)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	70	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,000千円 (1,000)千円
基本 事業	01 自治会活動の活性化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		○自治会が抱える課題の解決に向けて地域住民が一体となって取り組む活動を支援します。 (補助対象団体)自治会 (補助額) ・新たにに取り組む事業(活動休止5年を経過した事業は対象とします)または既に取り組んでいる事業であっても拡大若しくは発展させる事業 ・対象経費の10分の9以内(上限額...世帯数×1,000円または10万円のいずれか低い額、ただし30世帯以下は3万円) 〔補助金の交付回数は、1自治会1回限り〕 〔国、県又は阿賀野市からこの補助金以外の補助金を受ける事業は対象外とします〕 令和3年度から令和5年度までの3か年事業とします。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		自治会が課題解決や活性化のために積極的に取り組んでいます。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	自治会に対する補助金交付件数 (件)	2	10	10
	活動				
	成果	本補助を受けた事業件数 (累計) (件)	2	30	40
	成果				

移住・定住促進事業

39
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	3,532千円 (1,102)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	72	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,268千円 (2,168)千円
基本事業	06 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
移住・定住に関心を持っている人		ホームページ専用サイトに、各種イベント出展情報の紹介などの情報発信を行います。 ○首都圏で行われる移住イベントへの出展や有楽町にある移住相談窓口で移住相談会を開催します。 ○市の暮らしを紹介するパンフレットを作成します。 ○1人1人の希望に合わせて、日程やスケジュールを決めるオーダーメイド型の移住体験を実施し、参加者の交通費の一部を補助します。 一定の条件を満たして東京圏から移住してきた人に対し、移住支援補助金を交付します。 リズムハウス瓢湖を活用してワーケーションの促進を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
当市への移住・定住に関する必要な情報を入手しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	ホームページ専用サイトの情報更新回数 (回)	6	12	20
	活動				
	成果	ホームページ専用サイトの年間アクセス件数 (件)	15,256	35,000	42,000
	成果	ワーキングスペース利用者数 (人)		48	48

地域おこし協力隊推進事業

911
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	7,425千円 (7,425)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	72	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,302千円 (9,302)千円
基本事業	06 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市及び政令指定都市等に在住する人		地域おこし協力隊の募集 ・市・県・JOINのホームページを活用して隊員を募集します。 ・にいがた暮らし・しごと支援センターや移住・交流ガーデンの移住相談担当者と連携して、広く周知を図ります。 地域おこし協力隊の活動 ・地域おこし協力隊が行う「道の駅あがの」での移住相談や市の情報発信により、移住者の増加を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊員が市内に移住し、市の魅力について情報発信を行っています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	地域おこし協力隊の募集人数 (人)	2	1	1
	活動				
	成果	地域おこし協力隊の隊員数 (累計) (人)	10	11	12
	成果	地域おこし協力隊の定住者数 (累計) (人)	1	1	2

デジタル・トランスフォーメーション推進事業

271
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	12,000千円 (12,000)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,460千円 (9,460)千円
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民、職員		国の地方創生人材支援制度を活用してデジタル技術に精通した専門人材の受入を行い、市役所内におけるデジタル技術の活用と職員のデジタル技術取得に向けた人材育成を推進します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民生活の利便性の向上と行政運営の効率化が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	専門人材受入件数 (件)	1	1	1
	活動				
	成果	専門人材活動日数 (日)	62	48	200
	成果				

AI・RPA導入事業

717
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,064千円 (2,064)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,603千円 (4,603)千円
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市職員		パソコン入力等の単純かつ定型的な事務作業にRPA技術を導入して自動化を行い、順次、活用業務の拡大を図ります。そのために、必要に応じてRPAの研修を受講します。AI議事録作成システムの活用を促進し、会議録等の作成に係る文字起こし作業を自動化・効率化します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市役所業務に係る事務処理時間の削減を図り、コア業務 (住民サービス、業務改善、企画立案等) に集中できるようになっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	RPA導入事業数 (累計) (件)	5	8	15
	活動	音声認識システム利用部署数 (件)		3	15
	成果	年間削減時間数 (RPA関連) (時間)	268	400	400
	成果	年間削減時間数 (A 関連) (時間)		300	350

生活応援商品券プレゼント事業

1006
総務部 企画財政課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和04年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	426,665千円 (26,665)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		市民全員に、市内加盟店で使用できる商品券を1人当たり10,000円分配付します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
物価高騰に対する負担が軽減され、市内の商業振興に寄与しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	商品券配付冊数 (冊)			40,500
	活動				
	成果	商品券利用額 (千円)			405,000
	成果				

スマートフォン普及促進事業

990
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和04年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,330千円 (1,330)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,320千円 (3,320)千円
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		○高齢者を主な対象として、スマートフォン教室(体験会)を実施します。 ○スマートフォンを持ったことのない高齢者を対象として、スマートフォンの購入支援(助成)を行います。 ○スマートフォン利用者のニーズに応じた教室・講座等を開催します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
デジタル化の恩恵を全世代間で格差なく受けることができるようにするため、スマートフォンの普及促進が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	教室等実施回数 (回)		8	20
	活動				
	成果	スマートフォン購入助成数 (件)		300	200
	成果	教室等受講者数 (人)		80	80

お試し空き家暮らし体験事業

1027
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和07年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,033千円 (26)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	06 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
地方移住に関心を持っている人	○ 移住検討者に最大1か月程度笹神地域の空き家に住んでもらい、当市での暮らしを体験してもらいます。 (必要最低限の家電は貸出し、光熱水費実費相当分のみ参加費として徴収) ○ 体験期間中は体験者等との相談会等を実施し、移住に関する情報提供等の必要な支援を行います。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
本市への移住者が増加しています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	活動	お試し空き家暮らし体験実施回数 (回)		
成果	成果	本事業を利用して移住した人数 (人)			1
成果	成果				

市制20周年記念事業

1028
総務部 企画財政課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	4,497千円 (0)千円
施策	01 市民によるまちづくり活動の推進と支援	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市民	市制20周年を記念し、市民の皆さんと共に歩んできたこれまでを振り返るとともに、手を携え、心をひとつにしてお祝いするため式典・イベントを実施します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
わがまち「阿賀野」への誇りと愛着がさらに深まっています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	活動	広報、SNS等情報発信回数 (回)		
成果	成果	イベント来場者数 (人)			4,000
成果	成果				

市営バス運行事業

55
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	99,390千円 (84,741)千円
施策	03 公共交通の充実	予算書 ページ	76	前年度 予算額 (うち一般財源)	98,448千円 (85,137)千円
基本事業	01 市内の交通手段の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		市営バス全11路線を運行します。 (料金)100円(減免制度あり) (委託先)交通事業者(タクシー、バス)その他			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・定時定路線型 (運行日)平日10路線、毎日1路線			
市内における通勤、通学、通院、買い物等の交通手段が確保されています。		・区域運行型(デマンド交通実証運行) (対象エリア)大室、駒林、前山、折居大日、神山各路線 (運行日)平日 (利用方法)利用日前日までに電話予約			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	市営バスの運行路線数(路線)	11	11	11
	活動	市営バスの年間運行便数(便)	24,435	24,534	24,168
	成果	1運行当たり平均乗車人数(人)	3.42	3.87	3.93
	成果				

2次交通実証事業

1029
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	4,300千円 (2,150)千円
施策	03 公共交通の充実	予算書 ページ	76	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	01 市内の交通手段の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市外観光客、市内交通弱者		AIを活用したオンデマンドバスの実証運行を行い、2次交通を確保することができるか検証します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		実施エリア：阿賀野市全域 実証期間：令和5年9月～11月の土休日 運行時間：午前8時～午後5時40分 乗降場所：駅・路線バス等の交通結節点、観光地、行政施設 運行車両：2台 予約方法：スマートフォンのみ(コールセンター未設置)			
市外観光客が、阿賀野市に訪れやすくなっています。市内交通弱者の市内移動環境改善が改善されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	実証運行日数(日)			23
	活動	実証運行本数(本)			92
	成果	利用者数(人)			425
	成果	平均利用者数(人)			4.6

防犯カメラ設置 運用事業

791
総務部 総務課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：令和元年度 終了：令和5年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	3,500千円 (3,100)千円
施策	06 防犯対策の充実	予算書 ページ	78	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,300千円 (2,900)千円
基本事業	02 防犯設備の整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		見守りカメラ20台を令和元年度から令和5年度までの5か年で計画的に設置します。 令和5年度設置予定個所 ()内は近接道路 ・大野交差点 (国道49号) ・上堀越交差点 (国道49号) ・猿田彦神社付近交差点 (県道五泉安田線) ・下黒瀬交差点 (国道49号)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
犯罪の未然防止に対する意識向上と、行方不明者の早期発見に役立っています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	防犯カメラ設置数 (累計) (台)	12	16	20
	活動				
	成果	防犯カメラによる確認件数 (件)	10	20	20
	成果				

防犯灯維持 整備事業

64
産業建設部 建設課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	42,015千円 (42,015)千円
施策	06 防犯対策の充実	予算書 ページ	64	前年度 予算額 (うち一般財源)	40,701千円 (40,701)千円
基本事業	02 防犯設備の整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市域		自治会と協働して防犯灯の整備及び維持管理を行います。 【自治会管理の防犯灯】 LED灯の新設や修繕等に要する経費に補助金を交付します。 (交付基準) LED灯新設、改設、修繕費用の3分の2 (上限を24,000円とし、専用柱の設置、修繕を伴う場合は、上限37,000円を加算する。) 【市管理の防犯灯】 自治会からの設置要望について、通学路等を優先的に防犯灯を新設します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
防犯灯が整備され、夜間の安全確保が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	自治会管理LED灯整備数 (累計) (灯)	3,444	4,094	4,666
	活動	市管理LED灯整備数 (累計) (灯)	1,549	1,549	1,551
	成果	自治会管理防犯灯のLED化実施率 (%)	62.7	74.5	84.9
	成果	市管理防犯灯のLED化実施率 (%)	100	100.0	100.0

電算システム運用管理事業

70
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	138,434千円 (134,269)千円
施策	02 適切な事務執行とサービス提供	予算書 ページ	80	前年度 予算額 (うち一般財源)	162,020千円 (148,283)千円
基本事業	08 情報システムの適切な管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
管理している電算システム 職員用パソコン		自治体運営に欠かせない各種電算システム及び機器の調達、調整、保守等の管理を行います。 主な管理システム：総合行政システム、財務会計システム、人事給与システム 主な管理方法：保守業務は業務委託、それ以外は直営管理			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全かつ安定的に電算システムが運用されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	職員用パソコン更新台数 (台)	100	200	200
	活動				
	成果	電算システムの予定外のシステム停止時間 (時間)	0	0	0
	成果	ウイルス侵入件数 (件)	0	0	0

施設予約システム導入事業

1031
総務部 企画財政課

政策	07 信頼される行政経営	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	25,219千円 (0)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	82	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
阿賀野市職員及び市内団体 (体育施設定期利用団体、文化団体、社会教育団体、その他サークル等任意団体) 並びに近隣エリアの施設利用者		本事業を適切に遂行できる事業者をプロポーザルにより選定し、システム構築作業を進めます。 運用ルール策定、例規改正、操作研修等、サービスを適切に提供できる体制を整備します。 サービス開始に向け、利用者向けの説明会や広報等を実施します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
パソコン、スマートフォン等からオンライン予約が可能な施設予約システムを導入することで、施設利用申請時の負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	施設予約システムの利用者登録件数 (件)			50
	活動	オンライン予約件数割合 (%)			5
	成果	施設予約システムの満足度 (点)			2.8
	成果				

広報紙発行事業

73
総務部 市長政策・市民協働課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	14,464千円 (13,839)千円
施策	04 開かれた市政の推進と効果的な情報発信	予算書 ページ	82	前年度 予算額 (うち一般財源)	11,839千円 (11,421)千円
基本事業	01 広報・広聴活動の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 市外の人		各種の市政情報を広報紙に掲載し、定期的に提供します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		掲載内容の充実を図るとともに、より見やすく、分かりやすい紙面づくりに努めます。 広報紙発行回数：年24回(月2回)発行			
市内外の読者の市政に対する理解が深まっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	広報紙発行回数(回)	24	24	24
	活動				
	成果	広報紙で定期的に市政情報を見ている市民の割合(%)	68.9	70	70
	成果				

ホームページ運営事業

74
総務部 市長政策・市民協働課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,258千円 (2,258)千円
施策	04 開かれた市政の推進と効果的な情報発信	予算書 ページ	84	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,044千円 (2,044)千円
基本事業	01 広報・広聴活動の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 市の情報を必要としている閲覧者		市内外に向けた情報発信のため適切な維持管理を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		各種の市政情報をホームページに掲載し、随時提供します。			
市内外の閲覧者の利便性が向上し、市政に対する理解が深まります。		ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)を利用し、情報の拡散を図ります。 トップページの投稿画面を変更し、誰もが活用しやすい「掲示板」機能を充実を図ります。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	ホームページ開設数(件)	1	1	1
	活動				
	成果	ホームページの内容充実度(%)	71.0	70.0	70
	成果	年間ホームページアクセス数(万回)	353.9	199	199

市政モニター活動事業

873
総務部 市長政策・市民協働課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	115千円 (115)千円
施策	04 開かれた市政の推進と効果的な情報発信	予算書 ページ	84	前年度 予算額 (うち一般財源)	115千円 (115)千円
基本事業	01 広報・広聴活動の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市民	市民ウェブモニターを募集し、市の施策や事業等に関するアンケート調査をインターネット環境を利用して行うことで市民の声を把握します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
市政に対する意見や提言を述べる機会が増えています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	活動	モニター会議数 (回)	0	0
活動	活動	ウェブアンケート実施回数 (回)	5	5	5
成果	成果	市政に対する意見・提言数 (件)	63	30	100
成果	成果	ウェブアンケート延べ回答数 (件)	201	375	500

熱中症対策エアコン購入費助成事業

992
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和04年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,000千円 (2,000)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	102	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,000千円 (2,000)千円
基本事業	01 介護予防の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
以下 ~ のうちエアコンが無い世帯 65歳以上のみの市民税非課税世帯 身体障害者手帳等所持世帯のうち市民税非課税世帯 児童扶養手当受給世帯 生活保護世帯	○一世帯当たり、1台限りで5万円を上限として助成します。ただし、住宅新築、増築の場合は対象外とします。 ・エアコン設置前に申請を受け付け、審査(現地調査)を行ったうえで支給を決定します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
65歳以上非課税世帯や児童扶養手当受給世帯などのうちエアコンの無い世帯に、エアコンが設置され熱中症対策が図られています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	活動	申請世帯数 (世帯)		40
成果	成果	支給認定世帯数 (世帯)		40	40
成果	成果				

軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業

711
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,550千円 (2,550)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	106	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,250千円 (2,250)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
身体障害者手帳の対象とならない18歳以上の軽・中等度難聴者		身体障害者手帳の対象とならない18歳以上の軽・中等度難聴者に補聴器購入費の一部を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(支給要件) 下記のいずれかに該当する者 ・両耳の聴力レベルがそれぞれ30デシベル以上の者 ・医師に補聴器が必要と判断された者 (助成額) 補聴器購入実費の2分の1(上限30,000円) 5年間は原則再申請不可 修理費用は対象外			
難聴者の認知症・うつ病・引きこもり等の予防および経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	対象者への広報回数(回)	1	2	2
	活動				
	成果	補聴器購入費助成申請件数(件)	56	75	85
	成果				

障害児通所支援事業

126
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	111,271千円 (28,486)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	101,697千円 (25,779)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童生徒		療育訓練等が必要な児童生徒の日常生活の自立を促すために、次の障害児通所支援を実施します。 (児童発達支援) ・療育訓練が必要な未就学児に対し訓練等を行います。 (医療型児童発達支援) ・肢体不自由のある障がい児に対し訓練等を行います。 (放課後等デイサービス) ・就学児に対し授業終了後、休業日に訓練等を行います。 (保育所等訪問支援) ・療育訓練等が必要な児童が通う幼保育園・学校等に訪問し、集団生活への適応のための必要な支援を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
療育訓練が必要な児童が早期にサービスを利用することで、必要な訓練等を受け、児童の心身の健全な発達が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	障害児通所支援サービスの延べ利用者数(人)	2,340	2,700	2,700
	活動				
	成果	障害児通所支援サービス待機者数(人)	0	0	0
	成果	障害児通所支援サービスで療育訓練を受けたことによって児童の成長を感じた保護者の割合(%)	96.0	96.0	96.0

精神障害者医療費等助成事業

129
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	8,640千円 (8,640)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,640千円 (8,640)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
精神科病院に入院・通院している人		精神科に1か月以上入院している人及び自立支援医療受給者証(精神通院)の交付を受けている人に対し、医療費の一部助成を行います。 助成額：通院～自己負担月額額の2分の1、入院～自己負担月額額の2分の1(上限1万円) 申請方法：初回申請時に申請書を提出、以後、4、8、12月に領収書等支払い金額の確認できるものを提出 支払方法：指定口座に振込			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
精神疾患で治療している人や家族等の医療費の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	審査件数 (件)	1,322	1,296	1,328
	活動	助成金額 (円)	8,497,575	8,503,710	8,383,284
	成果	認定者で本事業による負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果	精神障害者医療費等助成金の支給決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

施設通所者(児)援護費支給事業

130
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,715千円 (2,715)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,715千円 (2,715)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生活訓練・就労訓練のため事業所に通所している障がい者		障がい者が利用する障害福祉サービスの中で、自立訓練、就労訓練のため通所するための交通費を支給します。 【対象者】 公共交通機関、自家用車等で施設に通所している人 【申請方法】 申請書に交通手段及び経路等を記入し提出(自家用車の場合は、自宅から事業所までの片道の距離を記入) 【支給内容】 公共交通機関の場合は、実際の交通費の半額を支給。自家用車の場合は、片道の距離数を路線バスに置換えて算出した交通費の半額を支給(障害者割引の対象者は割引後の半額)。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
生活上の訓練及び就労訓練を受ける事業所に通う障がい者の交通費の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	審査件数 (件)	214	234	258
	活動	支給金額 (円)	2,493,625	2,714,400	2,714,400
	成果	認定者で施設通所者(児)援護費の支給による負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果	施設通所者(児)援護費の支給決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

知的障害児者手当支給事業

131
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	9,348千円 (9,348)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,348千円 (9,348)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
知的障がい者		市内に住所を有している療育手帳を所持している人に対し、手当を支給します。 【対象者】 障害サービスの施設入所等されている65歳未満の者及び、共同生活援助サービスの提供を受けている者。又は、障害児入所施設に入所する者であって入所前に阿賀野市に住所を有していた者。 【支給額】 ・療育手帳A所持者 月額3,000円 ・療育手帳B所持者 月額2,000円 【申請方法】療育手帳交付時に申請書を提出 【支払方法】4、8、12月に指定された口座に振込			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
知的障がい者の経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	支給者数 (人)	330	330	330
	活動	支給金額 (円)	9,020,000	9,348,000	9,348,000
	成果	(代替)療育手帳所持者で知的障害児者手当の支給による負担軽減を受けている人の割合 (%)	92.9	92.4	92.4
	成果	知的障害児者手当の支給決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

福祉タクシー利用助成事業

132
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	3,780千円 (3,780)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,780千円 (3,780)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
重度心身障がい者		重度心身障がい者に対し、タクシー利用券を交付します。 【対象者】 ・身体障害者手帳1級、2級を所持している人 ・身体障害者手帳3級のうち特定の障がいに該当する人 ・療育手帳Aを所持している人 ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持している人 ・障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)C2に該当する人 【助成内容】 4月から翌年3月までの1年間で、申請月から3月までの間で月3枚の利用券を交付します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
タクシー利用券を利用し、活動範囲が広がるとともに社会参加が促進されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	福祉タクシー広報活動回数 (回)	1	2	2
	活動	新規手帳交付者への制度案内回数 (回)	67	70	90
	成果	タクシー利用券交付者数 (人)	401	450	430
	成果	タクシー利用券利用枚数 (枚)	6,548	7,560	7,560

障害者向け住宅改造費助成事業

133
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	500千円 (250)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	500千円 (250)千円
基本事業	02 地域生活支援の基盤づくり				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
重度心身障がい者		<p>重度心身障がい者が在宅で生活を送る上で支障となる住環境の整備に対し助成します。</p> <p>対象者：身体障害者手帳1・2級所持者、療育手帳A所持者世帯の所得制限があります。</p> <p>助成対象経費：段差解消、居室及び廊下等の改造、トイレや浴室等の改造など該当する経費のうち50万円までが対象</p> <p>助成率：生活保護世帯10分の10、所得税非課税世帯4分の3、所得税課税世帯2分の1</p> <p>申請方法等：申請書、身体障害者手帳の写し、工事見積書、工事図面、工事前の写真を提出。交付決定通知後、工事開始。住宅改造完了後、助成金請求書、業者からの請求書、工事後の写真を提出。指定口座に助成金を振込み。</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
在宅で生活する重度心身障がい者が、個々の障がいに合った環境が整備され、住み慣れた住宅で自立した生活が送れるとともに介護者の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	申請審査件数 (件)	0	2	2
	活動	助成金額 (円)	0	500,000	500,000
	成果	障害者向け住宅整備補助の申請に対して補助した割合 (%)	0	100	100
	成果	本助成により住環境が改善された世帯数 (件)	0	2	2

人工透析通院費助成事業

907
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和元年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,440千円 (1,440)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,078千円 (1,078)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
人工透析治療のために通院している人		<p>自家用車を利用して通院している人に対し、次の計算式により算出した実費相当額の2分の1を燃料費助成費として支給します。</p> <p>通院距離(往復) × 通院回数 ÷ 燃費 × 燃料単価</p> <p>タクシーを利用して通院している人に対し、年間54枚の人工透析通院用タクシー券を交付します。</p> <p>1枚500円 × 54枚 = 27,000円</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
人工透析治療のための通院にかかる経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	審査件数 (件)	144	225	205
	活動	助成金額 (千円)	776	1,071	1,433
	成果	本事業により負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果				

障害児 紙おむつ等購入費助成事業

932
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,306千円 (1,306)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	916千円 (916)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
在宅で常時紙おむつ等を使用している1歳から64歳までの障がい児・者		在宅で常時紙おむつ等を使用している1歳から64歳までの障がい児・者に対して、紙おむつ購入に係る費用の一部を助成します。 (対象要件) 次のいずれかに該当する人 身体障害者手帳1、2級 療育手帳A 精神障害者保健福祉手帳1級 特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当該当者 (助成額) ・生活保護、市町村民税非課税世帯 5,000円/月 ・市町村民税均等割課税世帯 3,500円/月 ・市町村民税所得割課税世帯 2,000円/月			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
障がい児・者の経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	支給者数 (回)	15	23	21
	活動				
	成果	本事業により負担軽減を受けている人の割合 (千円)	100	100	100
	成果				

高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業

143
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	700千円 (700)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	700千円 (700)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の高齢者世帯、母子世帯及び身体障がい者世帯等で、自力で雪下ろしが不可能な世帯(市民税非課税世帯のみ)		雪下ろし費用を助成します。 ・民生委員を通して申請を行います。 ・雪下ろし作業は、市が業者に依頼して行います。 支給額等：1回の作業につき14,000円以内(年3回まで) 要件：市内に子がいる場合は特別な場合を除いて対象外です。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
降雪期の家屋損壊等の不安が解消されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	申請件数 (件)	205	225	195
	活動				
	成果	雪下ろし作業実施延べ件数 (件)	11	40	50
	成果				

重度心身障害者介護手当支給事業

144
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	7,358千円 (7,358)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	112	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,923千円 (7,923)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
在宅で常時介護を必要とする要介護者等を介護する者 ただし、世帯の市民税所得割額が20万円未満で、かつ調査票7点以上であること		介護者へ介護手当を支給します。 ・申請の後、ケアマネージャー等が調査を行います。 ・支給前に現況確認調査を行って、支給の可否を決定します。 【支給額等】 ・月額 5,000円 ・4か月分を年3回にわけて支給します。 【要件】 ・施設入所者は対象外です。 ・調査票が基準点7点に達しない場合は対象外です。 ・世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は支給されません。 ・月の在宅日数が10日に満たない場合は支給されません			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
在宅で重度の要介護者を介護する者の精神的、経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	審査件数 (件)	367	450	366
	活動	支給金額 (円)	7,305,000	7,885,000	7,320,000
	成果	認定者で重度心身障害者介護手当による負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果	重度心身障害者介護手当の認定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

高齢者向け住宅改修費助成事業

146
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,225千円 (613)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	112	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,225千円 (613)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高齢者、障がい者等のいる世帯で住宅改修を必要とする市民 (前年の世帯の合計収入が600万円未満に限る)		住宅改修費の一部を助成します。 助成対象改修範囲：介護保険住宅改修に準じます。要件：要介護認定を受けていること又は身体障害者手帳1・2級、療育手帳Aの交付を受けている者及び前年収入600万円未満の世帯が対象 助成基準額：30～50万円 (対象経費が基準額を下回る場合はその金額) 助成率：生活保護世帯10分の10、所得税非課税世帯4分の3、所得税課税世帯2分の1 申請方法等：改修着工前に書類を添えて申請、交付決定通知後、工事開始。完了・支払後、完了届ほか関係書類を添えて助成請求。指定口座に助成金を振込み。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
住宅改修により、低所得者の負担軽減が図られ、住み慣れた居宅で暮らしています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	申請審査件数 (件)	3	7	7
	活動	助成金額 (円)	322,575	1,225,000	1,225,000
	成果	交付決定を受けた者で本助成による負担軽減を受けている高齢者世帯の割合 (%)	100	100	100
	成果	住宅改修助成金の交付決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

デイサービスセンター運営管理事業

151
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	13,373千円 (13,373)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	112	前年度 予算額 (うち一般財源)	41,258千円 (41,258)千円
基本事業	05 介護サービスの質と量の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
デイサービスセンター		デイサービスセンターむすびの里・第二むすびの里・第二永寿園・第二わかばの里・おおむるの丘の5事業所を運営管理します。 利用時間：午前8時30分から午後5時15分まで 共通休館日：12月31日から翌年1月3日まで ○第二永寿園：火・土曜日休館 ○おおむるの丘：日曜日休館 運営管理方法：阿賀野市社会福祉協議会に指定管理（平成18年4月1日から）			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理され、必要な人が安全に利用しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	修繕件数 (件)	8	2	2
	活動	指定管理者へのモニタリング回数 (回)	2	2	2
	成果	デイサービスセンターの運営管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件)	0	0	0
	成果				

保育認定利用者負担額軽減事業

191
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	-	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園児の保護者		国の基準による利用者負担額の軽減に加え、市が上乗せして軽減措置を行います。 (国の利用者負担額軽減基準) ・市民税非課税世帯の0～2歳児及び3～5歳児はすべて無料 ・未就学児が2人以上いる場合、未就学児の第2子は半額、第3子以降は無料 ・年収約360万円未満の世帯は第2子半額、第3子以降は無料 (市の利用者負担額軽減基準) ・年収500万円以下の世帯は第2子以降無料。 (副食費の軽減) ・国の基準に上乗せして3～5歳児の副食費を軽減			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
経済的負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	負担軽減対象者	据置	据置	拡充
	活動				
	成果	保護者負担軽減額 (市独自軽減分のみ) (千円)	9,537	6,514	24,593
	成果				

ひとり親家庭就労支援事業

171

民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	6,689千円 (1,673)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	120	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,114千円 (1,779)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
ひとり親家庭等の保護者		ひとり親家庭等の保護者に対して次の就労支援を実施します。 ・高等職業訓練促進給付金 (支給内容) 対象者が自立効果の高い資格(看護師、介護福祉士等)を取得するため、1年以上の養成機関等で修業する場合、入校中の支援と入学金の一部を支給します。 ・自立支援教育訓練給付金 (支給内容) 対象者が就職に有利な資格を習得するため、国が指定する講座(介護職員初任者研修、医療事務等)を修了した場合、入学金と受講料の一部を支給します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
ひとり親家庭等の保護者が就労のための資格を取得していません。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	高等職業訓練促進給付金支給者数(人)	4	6	6
	活動	自立支援教育訓練給付金支給者数(人)	2	2	2
	成果	高等職業訓練後の就職者数(事業開始時からの累計)(人)	3	5	4
	成果	自立支援教育訓練後の就職者数(事業開始時からの累計)(人)	0	2	2

ひとり親家庭家賃助成事業

931

民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	7,680千円 (7,680)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	120	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,400千円 (7,400)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
ひとり親家庭等の保護者		民間賃貸住宅等(公営住宅を除く)を借りるひとり親に対して家賃の一部を助成します。 (対象要件) 市内に住所を有すること 児童扶養手当又はひとり親家庭等医療費助成を受給していること 生活保護法に基づく住宅扶助を受けていないこと 申請者名義で住宅を借り受け居住し、その家賃を月額10,000円以上払っていること(賃貸人が同居の2親等以内の親族である場合は対象外) 他制度により同等の補助を受けていないこと(勤務先からの住宅手当は除く) (助成額) 月額10,000円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
ひとり親家庭の家賃負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	助成者数(人)	67	70	64
	活動				
	成果	負担が軽減されたひとり親の割合(%)	22.7	21.2	19.3
	成果				

あがの子育て支援センターにここ運営事業

194
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成28年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	14,735千円 (6,643)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	120	前年度 予算額 (うち一般財源)	13,946千円 (5,803)千円
基本事業	01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
未就学児とその保護者	あがの子育て支援センター「にここ」を運営します。 (開設日時) 水曜日から日曜日 午前9時から午後4時まで (実施内容) ・育児・健康相談の実施(第1・第3週の月2回) ・各種教室、講座の実施 ・一時預かりの実施 ファミリー・サポート・センターを運営します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
天候に関わらず子どもが遊び、育児相談や保護者同士、子ども同士が交流しています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	育児・健康相談実施回数(回)		24	24
活動	各種教室、講座実施回数(回)		111	80	60
成果	あがの子育て支援センター「にここ」の来場者数(人)		10,128	20,000	20,000
成果	(代替)育児・健康相談受付件数(件)		168	300	300

塾のコンビニ(フィットネス健康塾)事業

769
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	568千円 (568)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	130	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,751千円 (1,751)千円
基本事業	02 運動・身体活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市民	フィットネス機器の利用開放の実施 ・市立図書館並びに安田交流センターに設置のフィットネス機器を利用開放します。 けんこう交流スペースの開設 ・市立図書館内に健康測定器やフットマッサージ器等を配置したけんこう交流スペースを開設します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
健康寿命と自身の健康を意識して、運動を継続して行っています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	フィットネス講習会回数 (R1までフィットネス教室開催回数)(回)		10	12
活動	フィットネス機器一般開放日数(日)		527	560	655
成果	フィットネス講習会参加者数 (R1までフィットネス教室参加者数)(人)		24	60	60
成果	フィットネス機器一般開放利用者数(人)		4,416	9,000	6,000

塾のコンビニ (ラジオ体操健康塾)事業

51
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,336千円 (1,336)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	130	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,296千円 (1,296)千円
基本事業	02 運動・身体活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		地域等におけるラジオ体操の普及のため次の活動を実施します。 ・ラジオ体操講習会の開催 ・ラジオ体操指導者の育成 ・各地域での体操会の普及講習会、体操会参加者に対して阿賀野市まちづくりポイントを付与します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
健康づくりのため、近隣の人が集まってラジオ体操を行っている自治会やグループが増えています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	ラジオ体操講習会開催回数 (回)	0	2	2
	活動				
	成果	ラジオ体操講習会延べ (累計) 参加者数 (人)	0	160	160
	成果	近隣の人が集まってラジオ体操を行っている地区(体操会) 数 (地区)	4	4	4

塾のコンビニ (新潟大学医学部健康講座塾)事業

779
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	746千円 (746)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	586千円 (586)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		市民の健康の維持増進や疾病予防を促す取組を行います。 ・新潟大学医学部教授等による健康講座の開催 ・実践指導 (看護師、理学療法士、薬剤師、栄養士等)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
専門的な知識を学ぶことによって、自ら健康維持増進、疾病予防、病気の悪化防止に取り組んでいます。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	健康講座塾開催回数 (回)	1	10	10
	活動				
	成果	健康講座塾参加者数 (人)	90	800	800
	成果				

病院事業会計繰出金

216
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	773,975千円 (232,115)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	269,622千円 (269,622)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
病院事業会計		病院の機能強化と経営安定化のため、毎年度の事業運営の実態に即した繰出しを行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
あがの市民病院経営の健全化が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	病院事業会計への基準内繰出金額 (3条予算) (千円)	31,268	40,613	37,839
	活動	病院事業会計への基準外繰出金額 (3条予算) (千円)	93,237	19,459	18,497
	成果	病院事業会計への繰出金に占める基準外繰出金の割合 (%)	39.9	37.6	46.9
	成果				

予防接種事業

219
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	106,776千円 (101,768)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	127,382千円 (122,123)千円
基本事業	04 母子の健やかな成長の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
20歳未満で定期接種対象の市民 風しん予防接種対象の市民		医療機関に委託し接種します。 【法定接種】ロタウイルス ヒブ 肺炎球菌 四種混合 BCG B型肝炎 二種混合 麻しん風しん 水痘 日本脳 炎 子宮頸がん予防ワクチン 【法定外接種】 インフルエンザ (生後6月以上中学生以下) 助成による無料 化 出生時に就学前までの定期接種の予診票接種券を渡しま す。 日本脳炎2期、二種混合、子宮頸がん予防ワクチン接種対 象者に個別通知します。 未接種者への接種を勧奨します			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
感染症の発症を予防のために、予防接種を受けています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	実施予防接種数 (種類)	16	16	16
	活動	インフルエンザ助成の対象者数 (R4から) (人)	-	4,500	4,500
	成果	麻しん風しん (1期・2期) 予防接種率 (R3まで麻しん風しん (1期) 予防接種率) (%)	99.6	100	100
	成果	インフルエンザ1回目接種率 (R3まで麻しん風しん (2期) 予防接種率) (%)	98.7	70	70

高齢者予防接種事業

220
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	55,448千円 (55,448)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	134	前年度 予算額 (うち一般財源)	56,212千円 (56,212)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の市民 (インフルエンザ) 対象年齢：65、70、75、80、85、90、95、100歳の市民 (肺炎球菌)		医療機関に委託し接種します。 ・高齢者インフルエンザ予防接種(定期接種・B類疾病) 対象年齢：65歳以上 ・高齢者肺炎球菌予防接種(定期接種・B類疾病) 対象年齢：65、70、75、80、85、90、95、100歳 高齢者肺炎球菌接種対象者に接種案内を送付します。 普及啓発活動を行います。 ・広報紙への掲載 ・ホームページへの掲載			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
高齢者が予防接種を受け、感染症の蔓延と重症化を予防しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	高齢者肺炎球菌接種対象者への接種案内送付数 (通)	1,925	2,103	2,187
	活動				
	成果	高齢者肺炎球菌接種率 (%)	25.3	50.0	30.0
	成果	高齢者インフルエンザ接種率 (%)	60.1	70.0	70.0

妊婦・乳幼児健康診査事業

228
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	25,500千円 (24,805)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	136	前年度 予算額 (うち一般財源)	26,272千円 (26,272)千円
基本事業	04 母子の健やかな成長の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
妊婦 乳幼児(3~4か月、9~10か月、1歳6か月、3歳)		母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診票(14回分)を交付します。県外で受診した場合や15回目以降受診した場合は償還払い方式で助成します。 乳幼児健診対象者に個別通知を行い、水原保健センターで健診を行います。 3歳児健診時の視力検査に屈折検査機器を導入し、弱視等の早期発見・早期治療につなげます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
・健やかな妊娠・出産のため、妊婦が、定期的に健康診査を受けています。 ・乳幼児の発育・発達や健康状態を把握するため、乳幼児が健診を受けています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	妊婦健康診査受診票の発行数(転入者を含む)(件)	224	240	220
	活動	乳幼児健診実施回数(回)	48	47	46
	成果	妊婦健診の平均受診回数(回)	11.7	12	12
	成果	乳幼児健診受診率(%)	99.7	100	100

妊娠・出産包括支援事業

870
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	10,574千円 (1,939)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	136	前年度 予算額 (うち一般財源)	804千円 (277)千円
基本事業	01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
妊産婦、乳幼児とその保護者		妊産婦及び乳幼児等の実情を把握します。 (妊娠届出・母子手帳交付) 妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行います。 (健康・育児相談) 支援プランを策定します。 保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整を行います。 産前・産後サポート事業、産後ケア事業を実施します。 出産子育て応援事業として、伴走型支援と経済的支援を実施します			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
支援の必要な対象に適切な支援が提供されています。 相談しやすい環境となることで子育て世代の不安を軽減し、悩みが解決されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	妊娠・出産・育児に関する各種相談件数 (件)	428	460	440
	活動	妊娠届出時の妊婦面接実施率 (%)	100	100	100
	成果	妊娠届出者のうち支援プランを作成した人の割合 (%)	100	100	100
	成果	妊娠・出産の支援に満足している人の割合 (%)	90.3	90	90

子ども医療費助成事業

230
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	119,796千円 (74,030)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	136	前年度 予算額 (うち一般財源)	130,202千円 (78,979)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高校3年生までの子どもを持つ保護者		子どもが病気やケガをした時の医療費の一部を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(自己負担額) 通院 530円/回 (同一医療機関、診療科で5回目以降は無料)、訪問看護 250円/日 入院に係る費用は全額助成 差額ベット代、病衣等は対象外			
保護者の経済的負担の軽減が図られ、子どもに医療を受けさせることができます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	助成対象範囲	据置	据置	据置
	活動				
	成果	保護者負担軽減額 (千円)	118,446	125,721	115,746
成果					

特定不妊・不育症治療費助成事業

231
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成21年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	3,000千円 (3,000)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,000千円 (3,000)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
特定不妊治療を考えている市民 不育症治療を考えている市民		特定不妊治療を受けた人に、40歳まで子ども1人につき6回、43歳未満は3回まで(保険対象費用の自己負担分および一部保険対象外治療含む)を1治療あたり上限15万円を助成します。 不育症治療を受けた人に、通算5回、1治療あたり上限10万円を助成します。 ・相談受付 ・事業の情報発信			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
特定不妊治療・不育症治療が受けやすくなっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	申請受付数(実人数)(人)	21	18	18
	活動	助成金額(円)	4,742,656	3,000,000	3,000,000
	成果	本助成により特定不妊治療を受けている人数(年間延べ数)(人)	41	18	18
	成果	本助成により不育症治療を受けている人数(年間延べ数)(人)	0	3	3

出産育児助成事業

965
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (17,300)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	21,000千円 (18,000)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
乳児の保護者		分娩費用と1歳までの紙おむつ費用として総額100,000円を助成します。 (助成額) 分娩費用助成額40,000円 紙おむつ助成額60,000円(1歳の誕生月まで月額5,000円) (条件) 分娩費用助成額は産婦が産後4か月まで市内に住所を有すること。紙おむつ助成額は対象児保護者が市内に住所を有する前月までを支給対象月とします。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
経済的な負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	母子健康手帳交付時等の周知件数(件)	219	240	220
	活動				
	成果	助成により負担が軽減された保護者の人数(累計)(人)	111	350	550
	成果				

妊産婦医療費助成事業

869
民生部 健康推進課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	11,803千円 (10,303)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,639千円 (9,139)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
妊産婦		医療保険各法の規定による診察、薬剤、診療材料の支給、処置、手術などの医療費助成として、保険者が給付する付加給付等を控除した自己負担額を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(助成額) 外来1回530円、入院1日1,200円以上の自己負担額。 (期間) 妊娠届出をした翌月初日から出産した翌月末まで。			
妊産婦の経済的負担を軽減し、妊産婦が適切な医療を受けています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	受給者証配布数 (R3から)(人)	224	240	220
	活動	案内配布数 (R2まで)(件)	-	-	-
	成果	妊産婦負担軽減額 (R3から)(円)	8,283,292	10,475,000	11,639,000
	成果	本事業により経済的負担が軽減される人数 (R2まで)(人)	-	-	-

健康増進対策事業

237
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	65,333千円 (50,233)千円
施策	02 健康づくりの推進	予算書 ページ	138	前年度 予算額 (うち一般財源)	68,010千円 (54,219)千円
基本事業	05 健(検)診受診率の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
職場でがん検診を受ける機会がない市民 ・子宮頸がん検診：20歳以上の女性 ・乳がん検診：40歳以上の女性 ・肺がん、胃がん、大腸がん検診：40歳以上 ・前立腺がん検診：50歳以上の男性		地区別集団検診(7～9月) ・胃、肺、大腸、前立腺 未受診者対象集団検診(11月) ・胃、肺、大腸、前立腺がん検診 集団検診(6月・11月) ・子宮頸がん、乳がん 施設検診 ・子宮頸がん、乳がん 無料クーポン券事業 ・胃・大腸・乳がん(41・46・51・56・61歳) *大腸がん検診のコールリコールを拡大 ・子宮頸がん(21・26・31・36・41歳)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		定期的ながん検診を受診する市民が増えています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	各種検診実施回数(回)	28	28	28
	活動				
	成果	各種検診受診者数(人)	12,200	13,010	13,010
	成果				

新潟大学寄附講座設置事業 (生活習慣病)

241
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和06年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (0)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		新潟大学医学部に「健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座」を開設します。 ・令和3年10月1日から令和6年9月30日までの3年間 ・寄附総額 6,000万円 (講座の取組内容) ・中学生生活習慣病予防事業、20歳の健康プレゼント事業のデータ解析及び特定健診結果とレセプトデータの解析・介護保険データの解析・糖尿病・生活習慣病予防治療センターでの臨床データの解析 ・医学部学生の教育を目的とした生活習慣病予防プログラムの立案・臨床実習			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の各種健診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、生活習慣病予防対策等の研究が行われています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	寄附金額 (千円)	20,000	20,000	20,000
	活動				
	成果	糖尿病 生活習慣病予防治療センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	4	4	4

新潟大学寄附講座設置事業 (消化器疾患)

899
民生部 健康推進課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		新潟大学医学部に「健康寿命延伸・消化器疾患先制医学講座」を開設します。 ・令和3年4月1日から令和6年3月31日までの3年間 ・寄附総額 1億2,000万円 (講座の取組内容) ・市の健診の値を活用し、肝臓の硬さ(線維化)を調べることで、肝疾患の早期発見、早期介入に向けてデータの解析を行い、健康寿命を延ばす取り組みを実施します。 ・外来診療や内視鏡検査の実施を維持します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の各種健診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、消化器疾患等の研究が行われています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	寄附金額 (千円)	40,000	40,000	40,000
	活動				
	成果	消化器病センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	3	3	3

新潟大学寄附講座設置事業 (運動器疾患)

915
民生部 高齢福祉課

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：令和元年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
施策	01 地域医療体制の充実	予算書 ページ	140	前年度 予算額 (うち一般財源)	40,000千円 (0)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新潟大学医学部		新潟大学医学部に「健康寿命延伸・運動器疾患医学講座」を引き続き設置します。 ・令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間 ・寄附総額 1億2千万円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民の各種検診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、運動器疾患等の研究が行われています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	寄付金額 (千円)	20,000	40,000	40,000
	活動				
	成果	骨関節疾患センター設置数 (か所)	1	1	1
	成果	本事業により研究に従事している医師数 (人)	2	4	4

がんばる農家応援 (新規就農者等確保) 事業

279
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成24年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	10,500千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	152	前年度 予算額 (うち一般財源)	13,740千円 (0)千円
基本事業	03 意欲のある農業者の育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新規就農者 農業後継者		新規就農者育成総合対策による経営発展への支援事業又は資金面の支援事業の交付 ・就農計画が認定された認定新規就農者に資金を交付します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
新規就農者や農業後継者が確保され、定着しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	過疎地域新規就農支援事業補助金の交付申請者数 (人)	0	-	2
	活動	農業次世代人材投資資金等の交付申請者数 (人)	6	9	9
	成果	過疎地域新規就農支援事業補助金の交付を受け営農を継続している人数 (人)	1	-	0
	成果	農業次世代人材投資資金等の交付を受け営農を継続している人数 (人)	10	14	14

えんだま産地化推進事業

857
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,531千円 (531)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	152	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,702千円 (1,102)千円
基本事業	01 収益を向上させる農業経営				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
えんだま(枝豆)を生産する農業者、農業法人等		えんだま(枝豆)生産に係る堆肥散布の費用助成を行います。 (助成要件) えんだま生産に取り組み、堆肥散布する生産者			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(助成費) 堆肥散布経費の2分の1以内 有機質肥料を活用した、食味・土壌分析による実証を行います。			
・生産戸数が毎年増加しており、えんだまの栽培面積が拡大し、産地化が進んでいます。 ・食味が向上し、販売額が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	助成額(千円)	436	2,702	1,125
	活動				
	成果	えんだま栽培面積(ha)	10.0	20	25
	成果				

環境保全型農業直接支援事業

282
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	14,274千円 (1,059)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	152	前年度 予算額 (うち一般財源)	15,044千円 (3,751)千円
基本事業	04 地域循環の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
複数の農業者で構成するグループ		支援対象となる取組に対して補助金を交付します。 (事業要件) 主作物について化学肥料・化学合成農薬の使用を5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を行うこと。 持続可能な農業生産に向けた研修の受講とチェックシートによる自己点検を実施すること。 (補助金額) 堆肥の施用(基本)4,400円/10a、(特例)2,200円/10a 有機農業(他加算あり)14,000~16,000円/10a、(加算なし)12,000円/10a			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動が地域でまとまりをもって取り組まれています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	補助制度PR回数(回)	2	3	3
	活動	補助金交付申請件数(件)	249	269	275
	成果	本補助によるたい肥散布面積(ha)	478	564	582
	成果				

安全安心農産物生産推進事業

287
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,365千円 (2,365)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	152	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,680千円 (2,680)千円
基本事業	04 地域循環の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者 農業法人等		「阿賀のたいひ」「ゆうきの子」を散布する農業者、農業法人等に対し、経費の一部を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(助成額) ・水稲対象 認定農業者 1,500円/10a 上記以外 1,000円/10a			
気象災害に強く、安全安心な美味しい農産物を栽培するため、堆肥散布による土づくりが行われています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	補助制度PR回数(回)	3	3	3
	活動	補助金交付申請件数(水稲)(件)	123	165	165
	成果	補助金交付件数(水稲)(件)	123	165	165
	成果	本補助による堆肥散布面積(水稲)(ha)	126	190	181

ゆうきの里ささかみ協創モデル創出事業

1032
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和07年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	15,674千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	156	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	01 収益を向上させる農業経営				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
・笹神地区の農業者 ・新規就農希望者		事業実施主体である食料農業推進協議会に対して、有機米の産地化、若者就労者の確保に関する費用を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・有機米の生産者及び作付面積が増え、産地化が進んでいます。 ・笹神地区で農業に従事し、地域の担い手が確保されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	補助金交付額(千円)			15,674
	活動				
	成果	笹神地区における有機米の作付面積(ha)			18
	成果	笹神地区における有機米の生産者数(人)			17

肥料高騰対策堆肥活用耕畜支援事業

1038
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	6,000千円 (6,000)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	156	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	04 地域循環の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
事業の要件を満たす市内農業者		グリーンアクアセンターの堆肥を市が購入し無償で提供します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		市でとりまとめ、酪農にいがたに発注散布の希望があった場合は受託組織に連絡酪農にいがたが申込のあった場合に堆肥を配達農業者が堆肥を個人散布または受託散布販売作物を栽培			
耕種農家の肥料価格高騰による経営負担が緩和されています 酪農家の家畜ふん尿処理費用の負担が軽減されています 堆肥を利用する農業者が増え循環型農業が定着しています					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	事業の周知回数 (チラシ、市ホームページ、LINE、説明会等)			10
	活動				
	成果	申請者数			200
	成果	堆肥散布面積 (ha)			100

地域おこし協力隊推進事業

292
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和08年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	3,176千円 (3,176)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	156	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	03 意欲のある農業者の育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市及び政令指定都市等に在住する人 地域おこし協力隊員		地域おこし協力隊を募集します。 地域おこし協力隊の就農を支援します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・定住に向け、住宅情報や各種助成制度の情報提供 ・地域おこし活動の実践への支援や、農業の活性化策への助言 ・うららの森農園の園芸ハウスでの研修及び地域の賑わいの創出を図る			
地域おこし協力隊員が市内に移住し、就農しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	地域おこし協力隊の募集人数 (人)			1
	活動				
	成果	地域おこし協力隊の隊員数 (人)			1
	成果	地域おこし協力隊の就農者数 (累計) (人)			0

ほ場整備事業

304
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	26,008千円 (21,708)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	160	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,219千円 (2,919)千円
基本事業	01 収益を向上させる農業経営				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
ほ場整備が必要な農地		農地の集積・集約化を進めるため、農家・関係機関での話し合いを進めます。 事業実施を促すため、モデル5地区の調査事業に係る農家負担に対し、予算の範囲内で助成を行います。 助成割合：農家負担分の2分の1 ほ場整備事業費の10%を市が負担します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・採択地区 中ノ通地区(21.0ha)、堀耕東地区(41.7ha)、滝沢地区(23.2ha)、笈久地区(71.0ha)、勝屋地区(42.5ha)、下里地区(95.1ha)、関屋地区(118.0ha) ・調査地区 小島地区(150.8ha)			
効率的な用・排水路等が整備された大区画ほ場となります。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	調査事業実施地区数(累計)(地区)	7	7	8
	活動	ほ場整備事業採択地区数(累計)(地区)	6	6	7
	成果	調査事業実施面積(累計)(ha)	412.5	412.5	562.8
	成果	ほ場整備事業採択面積(累計)(ha)	294.5	294.5	412.5

森林環境資源保全活用推進事業

1036
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	9,947千円 (9,947)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	164	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
民有林 市管理林道		森林環境譲与税を活用し、森林整備等を行います。 ○森林経営計画 森林組合等が行う植栽や間伐事業を支援します。 ○森林経営管理制度 森林経営管理制度に基づき、10年以上未整備の私有人工林所有者に対して経営・管理に関する意向調査を行います。 ○林道等の維持補修 市管理林道等のパトロールや利用者の要望等を踏まえ、計画的に舗装修繕や除草作業等の維持管理を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		森林が有する防災減災の機能が求められる区域について、所有者が市に経営を委ねる場合、経営管理集積計画策定に向けて境界確認を行います。			
森林経営計画の作成や経営管理権の設定等がなされることで、林業経営を実施する森林として集積・集約化された面積が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	意向調査実施割合 (ha)			29.4
	活動	林道維持管理延長 (km)			14.8
	成果	経営管理制度実施割合 (%)			31.8
	成果	森林経営計画策定面積 (ha)			320.0

がんばる畜産農家応援事業

327
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,500千円 (2,500)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	166	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,400千円 (2,400)千円
基本事業	04 地域循環の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
100頭以下の牛(肉用、繁殖、乳用)を飼養する畜産農家		牧草地に播種する種子購入費の2分の1以内を助成します。 ○耕畜連携によるWCS用稲を購入する畜産農家に3円/kgを助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
畜産経営安定化のため、飼料(牧草、WCS用稲)栽培に取り組んでいます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	補助金交付申請者数(牧草)(人)	18	20	20
	活動	補助金交付申請者数(WCS用稲)(人)	6	6	5
	成果	本補助による牧草栽培面積(ha)	102	105	108
	成果	本補助によるWCS用稲の栽培面積(ha)	13	13	13

安田瓦普及支援事業

337
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
基本事業	03 域内調達の増加				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
安田瓦製造者 屋根工事業者		安田瓦普及助成事業の実施 ・安田瓦を使用して建物の新築、増築、屋根葺替工事等を行ったときに、瓦代金を補助します。 補助率：10分の1(上限10万円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
瓦の出荷量が増え、瓦産業が活性化しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	安田瓦普及助成事業の補助金額(千円)	2,853	4,000	4,000
	活動				
	成果	本補助による安田瓦設置家屋棟数(棟)	47	50	50
	成果				

創業 事業展開支援事業

338
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成24年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,300千円 (2,300)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,300千円 (2,300)千円
基本事業	04 事業所の経営安定化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
事業者		企業間連携の促進等のため、市内企業で構成する阿賀野市産業振興フェア実行委員会が開催する「産業振興フェア」について、開催費用の一部を補助します。 N I C O (にいがた産業創造機構)への相談案内します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
創業や新規事業開発に取り組む事業者の課題解決が図られています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	補助金額 (千円)	2,300	2,300	2,300
	活動				
	成果	産業振興フェアに出店して成果があったと思う事業者の割合 (%)	67.7	40	45
	成果				

地場産業が息づく活力と賑わいのまちづくり事業 (やすだ瓦ロード整備)

718
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	18,970千円 (7,285)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	113,950千円 (11,975)千円
基本事業	03 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
観光客		地方創生推進交付金を活用し、地場産業(安田瓦)を活かした産業観光の推進、地場産業関連事業所への就労促進、新たな商品開発による地場産業の売上増加、その取り組みを持続させる人材育成と環境づくりを行い、交流人口の拡大、地場産業関連事業所への就労促進、新たな事業展開による魅力ある地場産業の創出を目指します。 安田瓦協同組合が主体となり、実施する次の事業に対して助成を行います。 安田瓦体験型産業観光施設整備事業 地場産業人材育成事業 ヤキモノ体験・プロモーション事業 ヤキモノを使用した新商品試作・実証事業 地場産業関連事業所への就労促進実証事業			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
観光客がやすだ瓦ロードを訪れ、回遊し、産業観光としての認知が向上しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	歩道等整備進捗率 (%)	100	100	100
	活動				
	成果	やすだ瓦ロードの来訪者数 (人)	31,085	45,000	50,000
	成果	安田瓦出荷枚数 (万枚)	326	400	400

人への投資支援事業

1024
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,200千円 (1,200)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	02 デジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内に事業所を有する中小企業		市内事業者の振興を図るため、人材育成を目的として参加する研修会の一部を補助します。 (1) 補助対象 各研修ごとに1事業所3人まで(1事業所当たり上限100,000円) (2) 補助額等 補助対象経費の1/2(千円未満切捨て)1人当たり上限20,000円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
従業員の能力が向上し、事業所の生産性が向上しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	広報誌・ホームページ・LINEによる周知、広報			12
	活動				
	成果	本補助による研修会受講者数			60
	成果				

水原代官所維持管理事業

356
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	3,556千円 (2,836)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	172	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,670千円 (3,950)千円
基本事業	03 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
水原代官所		観光の拠点、郷土の歴史学習の施設として適正に維持管理します。 主な施設：敷地面積 5914.81㎡ 木造瓦葺平屋建 498.34㎡ (陣屋475.62㎡・表門9.04㎡・外部便所13.68㎡) 開館時間：4月から11月は午前9時30分から午後4時まで、12月から3月は午前10時から午後4時まで 休館日：月曜日(祝日と重なる場合は開館、翌日休館)、12月28日から1月4日まで 管理方法：会計年度任用職員2人勤務体制農業歴史資料館と一体管理 入館料：小・中・高 個人200円 団体150円 一般 個人300円 団体250円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な維持管理がされ、多くの人が利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	修繕及び機器等更新件数 (件)	1	4	3
	活動	開館日数 (日)	305	306	306
	成果	水原代官所入館者数 (人)	1,824	4,000	4,000
	成果	水原代官所の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	0	0	0

キャンプ場維持管理事業

363
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	3,310千円 (3,310)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	176	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,397千円 (3,397)千円
基本事業	03 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
五頭山麓いこいの森 奥村杉キャンプ場 どんぐりの森		キャンプ場を適切に維持管理します。 【五頭山麓いこいの森】主な施設：バンガロー、テニスコート、炊事場、東屋、運動広場、キャンプサイト 開設期間：4月～11月 管理方法：指定管理者、五頭自然郷をつくる会「森のこだま」利用申込：指定管理者の窓口で申請 使用料：有料			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【奥村杉キャンプ場】主な施設：炊事場、休憩所 開設期間：4月～11月 使用料：無料 維持管理方法：トイレ管理を委託 【どんぐりの森】主な施設：炊事場、休憩所 (トイレなし) 開設期間：4月～11月 使用料：無料 管理方法：水場管理を委託			
適切な維持管理がされ、多くの人々が利用しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	修繕及び機器等更新件数 (件)	3	0	0
	活動				
	成果	五頭山麓いこいの森の4月～11月の利用者数 (人)	29,878	40,000	40,000
	成果	キャンプ場の維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件)	0	0	0

企業誘致推進事業

372
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	17,460千円 (17,460)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	178	前年度 予算額 (うち一般財源)	27,589千円 (27,589)千円
基本事業	01 魅力的な働き場の維持・増加				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
企業 新潟県東部産業団地		新潟県東部産業団地の優位性や優遇制度をホームページで情報発信するとともに、企業訪問を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(主な優遇制度) ・固定資産税の課税免除又は不均一課税 (3年間) ・用地取得助成金 (10%以内、上限1億円)			
企業が新潟県東部産業団地へ進出し、操業しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	市外の企業訪問回数 (回)	6	5	5
	活動				
	成果	東部産業団地の事業所で働いている人の数 (人)	509	575	600
	成果				

道路維持補修事業 (長寿命化)

383
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成28年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	109,500千円 (0)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	184	前年度 予算額 (うち一般財源)	107,000千円 (0)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 市道利用者		道路点検による修繕計画に基づき、老朽化した舗装の修繕を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・令和5年度修繕計画延長 2,600m			
維持補修により、道路の機能回復と交通の安全が確保されています。		今板羽黒線 延長150m、工業団地330号線 延長220m、市野山土橋線 延長550m、上黒瀬小河原線 延長600m、野地城里大野地線 延長220m、大室村中11号線 延長170m、砂山稗河原場阿賀野川堤防線 延長690m			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	舗装修繕延長 (m)	2,920	2,640	2,600
	活動	舗装修繕延長 (累計) (m)	11,047	13,339	15,939
	成果	計画に基づく道路舗装修繕率 (%)	100	100	100
	成果				

交通安全対策 (通学路対策) 事業 (国庫補助)

1022
産業建設部 建設課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	19,600千円 (8,389)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	186	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	04 安全な学校生活 通学環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
通学路 児童		通学路合同点検により抽出された対策必要箇所における交通安全対策を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・歩道の設置やガードレール等の防護柵などの交通安全施設等の整備			
通学路の安全が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	安全対策施行箇所			6
	活動				
	成果	安全施設が整備された箇所 (累計)			6
	成果	通学路における登下校時の交通事故件数			0

道路除雪施設修繕事業 (国庫補助)

396
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	355,000千円 (17,600)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	186	前年度 予算額 (うち一般財源)	167,000千円 (9,600)千円
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		老朽化した消雪井戸、パイプの修繕を行います。 (令和5年度の事業箇所) 井戸掘替 計4か所			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		パイプ打替 計3,799m 船居村中1号線ほか 延長652m、福岡村中線ほか 延長553m、 福井開拓線ほか 延長612m、山倉上関口線ほか 延長404m、 赤水須走線ほか 延長352m、榎村中線ほか 延長592m、野地 城里大野地線ほか 延長634m			
冬期間の道路交通の安全が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	消雪パイプ修繕延長 (km)	5.6	1.4	3.8
	活動				
	成果	消雪パイプ修繕済延長 (km)	24.3	26.0	29.8
	成果				

住宅リフォーム補助事業

403
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	30,000千円 (30,000)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	190	前年度 予算額 (うち一般財源)	30,000千円 (30,000)千円
基本事業	02 適正な開発の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
所有者またはその親族が居住する住宅		住宅リフォーム経費の一部を補助します。(併用住宅は自己の居住部分のみ) 補助対象経費：20万円以上のリフォーム工事 (命綱固定アンカー等設置工事は10万円以上) 補助率：リフォームに係る経費の10分の2(上限15万円) 多世代世帯は経費の10分の2を加算(上限10万円) 補助条件：住宅用火災報知器の設置、下水道接続(下水道供用開始区域のみ)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		リフォームにより有効かつ長期に利用されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	補助金申請件数 (件)	161	176	160
	活動				
	成果	(代替)本補助によりリフォームをした件数(補助金交付件数)(件)	161	176	160
	成果				

虹の架け橋住宅取得支援事業

404
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	190	前年度 予算額 (うち一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
基本事業	02 適正な開発の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
子育て世帯及び多世代世帯の市内への定住者 (45歳未満の2人以上で居住する者)		子育て世帯及び多世代世帯の定住化を促進し、経済的負担を軽減するため、住宅取得に係る費用の一部を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(補助率) ・転入者 住宅取得費の100分の4から100分の10(上限100万円) ・市内在住者 住宅取得費の100分の1から100分の7(上限70万円)			
本補助を活用して、市内に住居を構える世帯が増加していきます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	募集件数(転入者)(件)	30	30	35
	活動	募集件数(市内在住者)(件)	44	45	40
	成果	本補助を受けた転入世帯数(累計)(世帯)	188	218	253
	成果	本補助を受け定住した市内在住世帯数(累計)(世帯)	407	413	488

空き家対策事業

405
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住環境整備の促進	計画年度	開始：平成26年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	7,153千円 (6,330)千円
施策	01 土地の有効利用	予算書 ページ	190	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,129千円 (1,117)千円
基本事業	03 家屋の適正管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
空き家		空き家の現況の把握及び、所有者の調査を行います。 空き家の所有者等に対する助言・指導・勧告・命令及び行政代執行を行います。 特定空き家等への認定を行います。 空き家緊急安全措置を委託して実施します。 空き家リフォームに対する補助を実施します。 対象：空き家を取得し、居住するためにリフォームを実施する者 所有する空き家を貸し出すために必要なリフォームを行う者 補助率：リフォーム経費の50/100(限度額80万円) 空き家に関する講演会、相談会を開催します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
管理不全な空き家が適正に管理され有効利用されます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	空き家の実態調査済棟数(棟)	606	578	578
	活動	管理不全空き家の所有者等への助言 指導(文書通知)件数(件)	31	50	50
	成果	管理不全空き家の棟数(棟)	515	511	511
	成果				

瓢湖水きん公園維持管理事業

353
産業建設部 公園管理事務所

政策	04 地域経済の活性化	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	38,881千円 (38,476)千円
施策	03 観光の振興	予算書 ページ	194	前年度 予算額 (うち一般財源)	57,372千円 (29,759)千円
基本事業	03 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
瓢湖水きん公園	国の天然記念物及びラムサール条約登録湿地である瓢湖水きん公園を適切に維持管理します。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
適切な維持管理により、多くの人が利用しています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	活動	開園日数 (日)	365	365
成果	成果	瓢湖水きん公園利用者数 (人)	304,977	320,000	320,000
成果	成果	瓢湖水きん公園の維持管理上の損害賠償件数 (件)	0	0	0

消防団員活動費

418
消防本部

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	37,684千円 (37,684)千円
施策	05 消防・救急体制の充実	予算書 ページ	200	前年度 予算額 (うち一般財源)	23,172千円 (23,172)千円
基本事業	02 消防団体制の強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
消防団員	○消防団員の報酬、火災等災害出動・訓練の実施等に要する経費を手当てします。 報酬：団長119,500円、副団長76,400円、分団長48,300円、副分団長41,800円、部長37,000円、班長37,000円、団員36,500円 費用弁償 ・災害出動(火災、捜索、警戒) ...4,000円/回 ・会議、4時間未満の訓練出動 ...3,000円/回 ・4時間以上の訓練出動 ...5,400円/回
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
・必要な人員が確保されており、かつ、団員の士気が高まっています。 ・非常備消防として、火災や水害・地震等の自然災害に迅速かつ適切な対応がとれるようになっています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	活動	消防団員報酬・費用弁償額 (千円)	16,869	23,172
活動	活動	訓練実施回数 (回)	7	6	7
成果	成果	訓練出動消防団員数 (延べ人数) (人)	656	1,382	1,469
成果	成果				

高規格救急車整備事業

835
消防本部

政策	01 安全・安心な暮らしの実現	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和05年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	42,059千円 (14,159)千円
施策	05 消防・救急体制の充実	予算書 ページ	206	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	03 救命率の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高規格救急車及び高度救命資器材		平成20年度に導入した高規格救急車及び高度救命資器材を更新します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安定した救急活動を行っています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	救急自動車購入額 (千円)			42,059
	活動				
	成果	更新した救急自動車数 (台)			1
	成果				

通学バス運行事業

451
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	162,770千円 (154,340)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	216	前年度 予算額 (うち一般財源)	167,709千円 (167,049)千円
基本事業	04 安全な学校生活 通学環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
通学バスを利用する児童生徒		遠距離通学児童・生徒に通学バスを運行します。 ・ 通年通学バス 概ね3 km以上の地域、統合地域 ・ 冬期通学バス 概ね2 km以上の地域 ・ 運行主体 業務委託 ・ 運行方法 停留所方式 冬期の通学に路線バスを利用する児童生徒に対し、補助金を支出します。 運行対象地区の児童・生徒の状況(人数)に応じ、経路や運行方式(路線バス・市営バス・タクシーの活用)の適宜見直しを行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童生徒の安全な通学環境が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	通学バス運行台数 (路線)	18	18	20
	活動	通学バス運行台数 (冬季) (路線)	14	14	14
	成果	通年通学バス運行により安全に通学している児童生徒数 (人)	552	505	502
	成果	冬季通学バス運行により安全に通学している児童生徒数 (人)	382	430	418

非核平和事業

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	1,478千円 (1,478)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	218	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,156千円 (1,156)千円
基本事業	02 こころからの健全育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 中学生		平和記念式典(広島市)に中学生を派遣します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		○原爆絵画展を開催します。 展示資料：広島平和記念資料館所蔵の「市民が描いた原爆の絵(複製)」			
原爆被害の実情を知り、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を考える機会が提供されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	原爆絵画展開催日数(日)	19	19	19
	活動	平和記念式典への派遣生徒数(人)	0	12	12
	成果	原爆絵画展入場者数(人)	5,656	5,656	10,910
	成果	平和記念式典への派遣生徒数(累計)(人)	20	32	44

小学校維持管理事業

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	159,783千円 (144,617)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	218	前年度 予算額 (うち一般財源)	130,032千円 (127,917)千円
基本事業	03 教育環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
小学校		各学校(7校)の維持管理、運営に関する費用を支払います。 各学校に用務員を配置します。 校外学習等のためにバス、タクシーを借上げます。 維持管理、運営に必要な備品を購入します。 校務支援システムを導入して校務の利便性を図ります。 児童の机・椅子を購入、修繕します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		○小学校施設の保守点検、費用の支払い、修繕や工事を実施します。 (令和5年度の修繕、工事) ・安野小学校キュービクル修繕 ・笹岡小学校高圧気中開閉器修繕 ・神山小学校プール排水溝蓋修繕 ほか			
適切に維持管理され、安全に学べる環境が整っています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	修繕工事件数(件)	14	5	10
	活動				
	成果	授業に支障をきたした維持管理上の不具合件数(件)	0	0	0
	成果				

小学校介助員配置事業

471
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	66,296千円 (66,296)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	222	前年度 予算額 (うち一般財源)	56,493千円 (56,493)千円
基本事業	02 こころからの健全育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
特別な配慮を必要とする児童		○適正な就学と安定した学習環境の充実に努めます。 個々の児童の状況に応じて配置の必要があるかを判断します。 身体的な機能障害があつて、衣服の着脱、給食、排泄、移動等の身辺自立ができない児童 障害の有無にかかわらず、危険が予知できないため、安全確保の措置を要する児童 その他教育的な配慮から特に介助の必要があると認められる児童 ・介助員の勤務時間は週35時間で、交代制により始業時から終業時まで介助できる体制を取っています。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
特別支援学級や通常学級に在籍する特別に支援を要する児童が、集中して授業を受けることができるようになります。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	配置介助員数(小学校)(人)	26	28	31
	活動				
	成果	介助員配置対応率(小学校)(%)	9.5	8.9	8.0
	成果				

学習支援教員配置事業(小学校)

480
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	9,413千円 (9,319)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	224	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,983千円 (8,897)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童 教員		習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童がきめ細かな指導を受けることにより、授業についていくことができます。 教員の負担が軽減されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	学習支援教員配置数(人)	3	3	3
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした日数(日)	621	660	660
	成果				

中学校維持管理事業

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	98,427千円 (88,098)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	226	前年度 予算額 (うち一般財源)	84,342千円 (83,694)千円
基本事業	03 教育環境の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
中学校		各学校(4校)の維持管理、運営に関する費用を支払います。 各学校に用務員を配置します。 校外学習等のためにバス、タクシーを借上げます。 維持管理、運営に必要な備品を購入します。 新1年生にヘルメット補助金を支払います。 校務支援システムを導入して校務の利便性を図ります。 生徒の机・椅子を購入、修繕します。 ○中学校施設の保守点検、費用の支払い、修繕や工事を実施します。 (令和5年度の修繕、工事) ・安田中学校高圧受電設備高圧ケーブル修繕 ・安田中学校屋内体育館バトン昇降装置設置工事 ほか			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理され、安全に学べる環境が整っています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	修繕工事件数(件)	10	6	2
	活動				
	成果	授業に支障をきたした維持管理上の不具合件数(件)	0	0	0
	成果				

中学校介助員配置事業

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	19,210千円 (19,210)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	228	前年度 予算額 (うち一般財源)	17,945千円 (17,945)千円
基本事業	02 こころとからだの健全育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
特別な配慮を必要とする生徒		○適正な就学と安定した学習環境の充実に努めます。 個々の生徒の状況に応じて配置の必要があるかを判断します。 身体的な機能障害があって、衣服の着脱、給食、排泄、移動等の身辺自立ができない生徒 障害の有無にかかわらず、危険が予知できないため、安全確保の措置を要する生徒 その他教育的な配慮から特に介助の必要があると認められる生徒 介助員の勤務時間は週35時間で、始業時から終業時まで介助できる体制を取っています。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
特別支援学級や通常学級に在籍する特別に支援を要する生徒が、集中して授業を受けることができるようになります。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	配置介助員数(中学校)(人)	9	9	9
	活動				
	成果	介助員配置対応率(中学校)(%)	10.6	10.0	10.3
	成果				

学習支援教員配置事業 (中学校)

493
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	12,634千円 (12,508)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	232	前年度 予算額 (うち一般財源)	14,827千円 (14,741)千円
基本事業	01 確かな学力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生徒 教員		習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
生徒がきめ細かな指導を受けることにより、授業についていくことができている。 教員の負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	学習支援教員配置数 (人)	4	5	4
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした日数 (日)	803	1,100	880
	成果				

学習支援事業

519
民生部 生涯学習課

政策	02 子どもの育成支援の充実	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	6,669千円 (4,219)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	242	前年度 予算額 (うち一般財源)	6,876千円 (4,426)千円
基本事業	03 放課後の多様な過ごし方の提供				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
(放課後スクール) 小学5・6年生 (温故塾) 中学生		宿題や予習・復習などの自主学習を支援するため、放課後スクールや温故塾を開講します。 (放課後スクール) 内容：市内4会場、放課後に週1回1時間 (温故塾) 内容：市内4会場、毎週土曜日の午後1.5時間 各会場には、講師、児童・生徒の安心・安全な学習環境を整えるため、会場責任者として社会教育指導員を配置します。 学校からの周知文書の配布だけでなく、市広報やLINEなどを利用し、事業に係る周知方法の改善を図ります。 利用者増加に向けて、ICTを活用した学習支援体制を検討します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
放課後や休日に学習意欲のある児童・生徒への学習支援の場として公共施設で開かれています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	放課後スクールの開講箇所数 (か所)	4	4	4
	活動	温故塾の開講箇所数 (か所)	3	4	4
	成果	放課後スクールの利用者数 (人)	69	60	60
	成果	温故塾の利用者数 (人)	39	40	40

市立図書館運営管理事業

537
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	57,653千円 (52,877)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	250	前年度 予算額 (うち一般財源)	94,665千円 (89,863)千円
基本事業	05 読書活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 阿賀野市立図書館		○資料の収集・保存・貸出、調査相談、読書推進事業、園・学校支援、ブックスタート事業、ボランティア育成・支援、施設の維持管理を行います。 ○児童図書を充実させ、子どもたちが利用しやすい環境を整備します。 開館時間：午前9時30分～午後7時(土日祝日午後5時) 休館日：月曜日、毎月第3木曜日、12月29日～翌年1月3日 管理方法：直営 蔵書数：97,093冊(視聴覚資料1,615点、雑誌タイトル数59誌) 貸出点数：54,016冊/年(雑誌・視聴覚資料含む) 令和5年1月末時点			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に図書館資料の収集が行われ、入館者数・貸出点数および図書館を活用する市民が増えています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	図書購入冊数(本館分)(冊)	3,886	2,400	2,400
	活動	館内事業等の開催回数(回)	39	65	65
	成果	市立図書館年間入館者数(人)	35,776	39,000	40,000
	成果	市立図書館年間貸出冊数(冊)	47,973	54,600	57,600

体育施設利用促進事業

557
民生部 生涯学習課

政策	06 市民協働の推進	計画年度	開始：平成28年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
施策	02 生涯学習の充実	予算書 ページ	-	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	03 スポーツに触れ合う機会の提供とスポーツ施設の利用促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の市民(高齢者)		高齢者が以下の体育施設を利用する場合に、施設使用料を無料にします。 (対象施設) 水原総合体育館：トレーニングルーム、ランニングコース 笹神体育館：トレーニングルーム、ランニングコース			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
体育施設を利用する高齢者が増えています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	無料パスポート延べ発行枚数(枚)	88	150	150
	活動				
	成果	無料パスポートによる水原総合体育館の延べ利用者数(人)	9,938	8,000	9,000
	成果	無料パスポートによる笹神体育館の延べ利用者数(人)	5,087	6,000	6,000

高齢者福祉計画 介護保険事業計画策定管理事業

627
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	2,756千円 (0)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	344	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,554千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の高齢者		現計画(計画期間：令和3年度～令和5年度)に基づき、事業や給付の進捗管理を行い、また、事業の見直しと給付の適正化を図るため、次期の「高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」(計画期間：令和6年度～令和8年度)を策定します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した生活をおくっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会開催回数(回)	0	1	3
	活動				
	成果	(代替)高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の改訂件数(件)	0	0	0
	成果				

家族介護継続支援事業

643
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成18年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	17,335千円 (3,592)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	352	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,283千円 (4,640)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上で常に紙おむつを必要とする在宅の者		紙おむつ等の購入費用を助成します。 ・申請後、ケアマネージャー等が調査を行います。 ・指定店で購入できる紙おむつ券を給付します。 (支給額) ・市民税非課税世帯 5,000円 ・市民税均等割のみ課税世帯 3,500円 ・市民税所得割課税世帯 2,000円 (要件) ・施設入所者は対象外 ・調査票が基準点14点に達しない場合は対象外 世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は給付がありません。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
紙おむつが必要な人及び家族の経済的負担が軽減され、紙おむつ券が有効に活用されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動	紙おむつ券給付枚数(枚)	40,898	40,000	39,000
	活動				
	成果	紙おむつ券使用割合(%)	79.8	90	82.8
	成果				

生活支援体制整備事業

648
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者や障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	05年度 予算額 (うち一般財源)	474千円 (109)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	354	前年度 予算額 (うち一般財源)	521千円 (121)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市民	生活支援サービスの提供体制の構築に向けて「生活支援コーディネーター」を配置します。 地域支え合い推進員や生活支援コーディネーターが中心となり、地域のニーズに合ったサービス提供の仕組みを作ります。 ○4地区の拠点の居場所の充実を図り、ボランティアの発掘・養成を行います。 ○自治会単位での地域の支え合いの仕組みづくりをすすめていきます。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
住民主体の高齢者の生活を支える体制が整っています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	03年度実績	04年度当初	05年度当初
	活動		生活支援コーディネーター配置数(人)	1	1
活動		協議体設置数(累計)(協議体)	5	5	5
成果		生活支援サービス数(R2年度までは生活支援メニュー数)(サービス数)	37	43	48
成果		協議体開催回数(回数)	14	13	14

